

小西久喜氏文書概要

- 1:文書群番号 110014
- 2:文書群名 小西久喜氏文書
- 3:出所 小西久喜氏
- 4:家業・役職等 又兵衛部落総代
- 5:地名 摂津国武庫郡又兵衛新田 / 兵庫県武庫郡又兵衛新田 / 武庫郡大庄村又兵衛新田 / 尼崎市又兵衛 / 尼崎市大浜町ほか
- 6:行政区分 尼崎藩領 / 兵庫県第7区 / 西新田組戸長役場 / 大庄村 / 尼崎市
- 7:歴史 又兵衛新田は貞享元年（1684）に西新田地先に開発された。小西家の伝承では同新田の開発に関わっていたとされる。同新田は昭和9年（1934）9月の室戸台風により大浜新田が流失するなど壊滅的な被害を被り、その後復興計画により工業地帯化が一層進んだ。
- 8:伝来 本文書群は又兵衛新田の小西家に伝来したものであり、昭和31年（1956）に七松へ転居の際にも持参された。平成22年（2010）2月、尼崎市建築指導課が小西家住宅（現在、尼崎市都市美形成建築物に指定）を調査する過程で文書群の存在が確認された。5月27日に史料館が文書群を借用し、平成25年10月までに整理・目録を作成、11月25日に寄託手続きを完了した。
- 9:史料入手先 小西久喜氏
- 10:点数 559点（目録件数413件）
- 11:年代 明治6年（1873）～昭和29年（1954）
- 12:構造と内容 本文書群は、近世以来昭和30年代初めまで大浜町（旧又兵衛新田）に住住した小西久喜家に伝来したものである。明治以降の又兵衛新田および大庄村の村政や戦前の大庄村南部地域の区画整理事業、小西家の土地所有・農業経営（主に尼いもの出荷）に関する文書が多くを占める。
- 13:関連史料 -
- 14:閲覧条件 原本、デジタル画像（又兵衛新田一筆限り総絵図）
- 15:作成者 三浦寿代